



JASDAQ

平成 27 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名	株式会社かわでん
代表者名	代表取締役社長 西谷 賢
(コード : 6648	J A S D A Q)
問合せ先	取締役経営管理本部長 光藤 淳一
(TEL	03-5714-4301)

(訂正)「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社が平成 24 年 2 月 9 日に公表いたしました「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」につきまして、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、訂正箇所につきましては____下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成 27 年 3 月 13 日付「第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」をご参照ください。

以上

平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 24 年 2 月 9 日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社かわでん

コード番号 6648 URL <http://www.kawaden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西谷 賢

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 光藤 淳一 TEL 03-5714-4301

四半期報告書提出予定日 平成 24 年 2 月 13 日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 3 四半期	9,997	12.1	150	△18.3	123	△32.1	7	△79.9
23 年 3 月期第 3 四半期	8,919	△12.7	184	△64.4	181	△64.1	38	△85.4

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 3 四半期	242.82	—
23 年 3 月期第 3 四半期	1,207.94	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
24 年 3 月期第 2 四半期	11,692	7,745	66.2	242,217.21
23 年 3 月期	12,113	7,915	65.3	247,531.07

(参考) 自己資本 24 年 3 月期第 2 四半期 7,745 百万円 23 年 3 月期 7,915 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 3 月期	—	2,500.00	—	2,500.00	5,000.00
24 年 3 月期	—	2,500.00	—		
24 年 3 月期(予想)				2,500.00	5,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 24 年 3 月期の業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	1.9	210	△24.3	200	△25.2	100	22.5	3,127.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	41,920株	23年3月期	41,920株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	9,942株	23年3月期	9,942株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	31,978株	23年3月期2Q	31,978株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。



平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 24 年 2 月 9 日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社かわでん

コード番号 6648 URL <http://www.kawaden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西谷 賢

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 光藤 淳一 TEL 03-5714-4301

四半期報告書提出予定日 平成 24 年 2 月 13 日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 3 四半期	9,997	12.4	231	8.7	116	△14.0	△34	8.8
23 年 3 月期第 3 四半期	8,891	△13.0	212	△62.1	135	△73.1	△37	—

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 3 四半期	△1,066.70	—
23 年 3 月期第 3 四半期	△1,169.92	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
24 年 3 月期第 2 四半期	11,678	7,608	65.2	237,943.26
23 年 3 月期	12,107	7,820	64.6	244,566.65

(参考) 自己資本 24 年 3 月期第 2 四半期 7,608 百万円 23 年 3 月期 7,820 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 3 月期	—	2,500.00	—	2,500.00	5,000.00
24 年 3 月期	—	2,500.00	—		
24 年 3 月期(予想)				2,500.00	5,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 24 年 3 月期の業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	1.9	210	△40.3	200	△26.1	100	127.4	3,127.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	41,920株	23年3月期	41,920株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	9,942株	23年3月期	9,942株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	31,978株	23年3月期2Q	31,978株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

(訂正前)

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の甚大な被害により大きく落ち込みました。その後経済活動は、供給面の制約が和らぎ持ち直しの動きが続いておりましたが、海外経済の減速や円高の影響、そして継続している厳しい雇用・所得環境など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当業界におきましては、民間設備投資は緩やかに持ち直しの動きがみられるとはいえ、公共投資と同様に極めて低水準で推移していることから、需給関係は改善されず、企業間の受注・価格競争はかつてない厳しい環境が続いております。

このような厳しい状況下で、当社は全社員一丸となり、更なる品質の向上と納期厳守及びお客様対応の充実も含め、顧客満足を最優先に全力を傾注し営業活動を展開いたしました。これにより売上高は9,997百万円(前年同四半期比12.1%増)となりました。

利益につきましては、製造販売一体となり生産効率向上に向けた改善活動を推進するとともに、徹底したコスト低減と経費節減を行い合理化を推し進めましたが、受注・価格競争の激化により、営業利益は150百万円(前年同四半期比18.3%減)、経常利益は123百万円(前年同四半期比32.1%減)となりました。四半期純利益については7百万円(前年同四半期比79.9%減)となりました。

(訂正後)

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の甚大な被害により大きく落ち込みました。その後経済活動は、供給面の制約が和らぎ持ち直しの動きが続いておりましたが、海外経済の減速や円高の影響、そして継続している厳しい雇用・所得環境など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当業界におきましては、民間設備投資は緩やかに持ち直しの動きがみられるとはいえ、公共投資と同様に極めて低水準で推移していることから、需給関係は改善されず、企業間の受注・価格競争はかつてない厳しい環境が続いております。

このような厳しい状況下で、当社は全社員一丸となり、更なる品質の向上と納期厳守及びお客様対応の充実も含め、顧客満足を最優先に全力を傾注し営業活動を展開いたしました。これにより売上高は9,997百万円(前年同四半期比12.4%増)となりました。

利益につきましては、製造販売一体となり生産効率向上に向けた改善活動を推進するとともに、徹底したコスト低減と経費節減を行い合理化を推し進めましたが、受注・価格競争の激化により、営業利益は231百万円(前年同四半期比8.7%増)、経常利益は116百万円(前年同四半期比14.0%減)、四半期純損失については34百万円(前年同四半期は31百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(訂正前)

(流動資産)

当第3四半期における生産量の増加などから製品493百万円増加しているものの、借入金の返済などによる現金及び預金806百万円減少などの結果、流動資産合計は前事業年度末比281百万円(3.3%)減少し、8,335百万円となりました。

(固定資産)

減価償却などによる有形固定資産140百万円の減少などの結果、固定資産合計は前事業年度末比139百万円(4.0%)減少し、3,356百万円となりました。

(流動負債)

生産量の増加に伴い買掛金73百万円増加したものの、借入金の返済による1年内返済予定の長期借入金165百万円の減少などの結果、流動負債合計は前事業年度末比101百万円(3.1%)減少し、3,169百万円となりました。

(固定負債)

長期借入金の1年以内返済予定額の振替により長期借入金138百万円の減少などの結果、固定負債合計は前事業年度末比150百万円(16.2%)減少し、777百万円となりました。

(純資産)

四半期純利益7百万円の計上があったものの、前事業年度の期末配当79百万円ならびに当事業年度の間配当79百万円により利益剰余金が152百万円減少しております。これに加え評価・換算差額等のその他有価証券評価差額金17百万円減少の結果、純資産合計は前事業年度末比169百万円(2.1%)減少し、7,745百万円となりました。

(訂正後)

(流動資産)

当第3四半期における生産量の増加などから製品486百万円増加しているものの、借入金の返済などによる現金及び預金806百万円減少などの結果、流動資産合計は前事業年度末比288百万円(3.4%)減少し、8,322百万円となりました。

(固定資産)

減価償却などによる有形固定資産140百万円の減少などの結果、固定資産合計は前事業年度末比139百万円(4.0%)減少し、3,356百万円となりました。

(流動負債)

生産量の増加に伴い買掛金73百万円増加したものの、借入金の返済による1年内返済予定の長期借入金165百万円の減少などの結果、流動負債合計は前事業年度末比166百万円(2.0%)減少し、3,292百万円となりました。

(固定負債)

長期借入金の1年以内返済予定額の振替により長期借入金138百万円の減少などの結果、固定負債合計は前事業年度末比150百万円(16.2%)減少し、777百万円となりました。

(純資産)

四半期純損失34百万円の計上に加え、前事業年度の期末配当79百万円ならびに当事業年度の中間配当79百万円により利益剰余金が194百万円減少しております。これに加え評価・換算差額等のその他有価証券評価差額金17百万円減少の結果、純資産合計は前事業年度末比211百万円(2.7%)減少し、7,608百万円となりました。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,243	2,437
受取手形及び売掛金	3,610	3,885
製品	<u>774</u>	<u>1,268</u>
仕掛品	<u>251</u>	<u>223</u>
原材料	288	253
繰延税金資産	298	210
その他	151	58
貸倒引当金	<u>△1</u>	<u>△1</u>
流動資産合計	<u>8,617</u>	<u>8,335</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,260	1,212
その他(純額)	1,343	1,251
有形固定資産合計	<u>2,604</u>	<u>2,463</u>
無形固定資産	80	104
投資その他の資産		
繰延税金資産	292	289
その他	<u>548</u>	<u>531</u>
貸倒引当金	<u>△29</u>	<u>△32</u>
投資その他の資産合計	<u>811</u>	<u>788</u>
固定資産合計	<u>3,496</u>	<u>3,356</u>
資産合計	<u>12,113</u>	<u>11,692</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,650	1,724
短期借入金	400	400
1年内返済予定の長期借入金	366	200
未払法人税等	<u>20</u>	<u>27</u>
賞与引当金	172	204
その他	660	612
流動負債合計	<u>3,270</u>	<u>3,169</u>
固定負債		
長期借入金	259	120
退職給付引当金	656	644
資産除去債務	12	12
固定負債合計	<u>927</u>	<u>777</u>
負債合計	<u>4,198</u>	<u>3,946</u>

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124	2,124
資本剰余金	1,481	1,481
利益剰余金	<u>6,162</u>	<u>6,009</u>
自己株式	△1,872	△1,872
株主資本合計	<u>7,895</u>	<u>7,743</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19	2
評価・換算差額等合計	<u>19</u>	<u>2</u>
純資産合計	<u>7,915</u>	<u>7,745</u>
負債純資産合計	<u>12,113</u>	<u>11,692</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,243	2,437
受取手形及び売掛金	3,610	3,885
製品	<u>768</u>	<u>1,255</u>
仕掛品	<u>250</u>	<u>222</u>
原材料	288	253
繰延税金資産	298	210
その他	151	58
貸倒引当金	<u>△1</u>	<u>△1</u>
流動資産合計	<u>8,611</u>	<u>8,322</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,260	1,212
その他(純額)	<u>1,343</u>	<u>1,251</u>
有形固定資産合計	<u>2,604</u>	<u>2,463</u>
無形固定資産		
	80	104
投資その他の資産		
繰延税金資産	292	289
長期未収入金	<u>220</u>	<u>310</u>
その他	<u>522</u>	<u>502</u>
貸倒引当金	<u>△224</u>	<u>△314</u>
投資その他の資産合計	<u>811</u>	<u>788</u>
固定資産合計	<u>3,496</u>	<u>3,356</u>
資産合計	<u>12,107</u>	<u>11,678</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,650	1,724
短期借入金	400	400
1年内返済予定の長期借入金	366	200
未払法人税等	<u>108</u>	<u>151</u>
賞与引当金	172	204
その他	660	612
流動負債合計	<u>3,358</u>	<u>3,292</u>
固定負債		
長期借入金	259	120
退職給付引当金	656	644
資産除去債務	12	12
固定負債合計	<u>927</u>	<u>777</u>
負債合計	<u>4,286</u>	<u>4,070</u>

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124	2,124
資本剰余金	1,481	1,481
利益剰余金	<u>6,067</u>	<u>5,873</u>
自己株式	<u>△1,872</u>	<u>△1,872</u>
株主資本合計	<u>7,800</u>	<u>7,606</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19	2
評価・換算差額等合計	<u>19</u>	<u>2</u>
純資産合計	<u>7,820</u>	<u>7,608</u>
負債純資産合計	<u>12,107</u>	<u>11,678</u>

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)
(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	<u>8,919</u>	9,997
売上原価	<u>6,860</u>	<u>8,001</u>
売上総利益	<u>2,058</u>	<u>1,996</u>
販売費及び一般管理費	1,874	1,845
営業利益	<u>184</u>	<u>150</u>
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	3	3
受取賃貸料	6	6
助成金収入	12	—
その他	11	15
営業外収益合計	<u>35</u>	<u>26</u>
営業外費用		
支払利息	9	7
売上債権売却損	14	18
売上割引	7	9
その他	6	19
営業外費用合計	<u>38</u>	<u>54</u>
経常利益	<u>181</u>	<u>123</u>
特別利益		
その他	0	—
特別利益合計	<u>0</u>	<u>—</u>
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19	—
その他	0	0
特別損失合計	<u>19</u>	<u>0</u>
税引前四半期純利益	<u>162</u>	<u>123</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>39</u>	<u>18</u>
法人税等調整額	84	97
法人税等合計	<u>123</u>	<u>115</u>
<u>四半期純利益</u>	<u>38</u>	<u>7</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	<u>8,891</u>	9,997
売上原価	<u>6,804</u>	<u>7,920</u>
売上総利益	<u>2,086</u>	<u>2,076</u>
販売費及び一般管理費	1,874	1,845
営業利益	<u>212</u>	<u>231</u>
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	3	3
受取賃貸料	6	6
助成金収入	12	—
その他	11	15
営業外収益合計	<u>35</u>	<u>26</u>
営業外費用		
支払利息	9	7
売上債権売却損	14	18
売上割引	7	9
貸倒引当金繰入額	<u>74</u>	<u>87</u>
その他	6	19
営業外費用合計	<u>113</u>	<u>141</u>
経常利益	<u>135</u>	<u>116</u>
特別利益		
その他	0	—
特別利益合計	<u>0</u>	<u>—</u>
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19	—
その他	0	0
特別損失合計	<u>19</u>	<u>0</u>
税引前四半期純利益	<u>115</u>	<u>116</u>
法人税、住民税及び事業税	<u>68</u>	<u>52</u>
法人税等調整額	84	97
法人税等合計	<u>153</u>	<u>150</u>
<u>四半期純損失(△)</u>	<u>△37</u>	<u>△34</u>